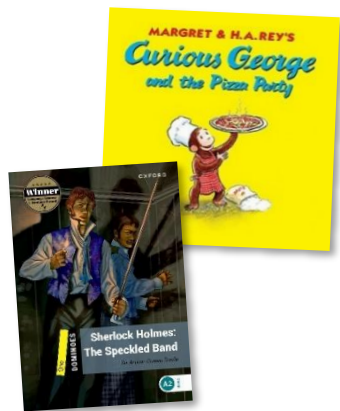




ベストリーダーに聞く

－ 本に出会ったきっかけと、心惹かれる物語たち －

私が在学中に多くの本と出会うことになったきっかけは、大学1年生の時の英語の講義での課題でした。この課題は、図書館の中にある英語の本を借りて読むというリーディングで、せっかく英語の本を借りるために図書館に足を運ぶなら、何か面白そうな、興味のある漫画や小説も一緒に借りたいと思うようになりました。



大学1年生のころは、視覚資料として置いてある漫画の『健康で文化的な最低限度の生活』や『コウノドリ』『Shrink(シュリンク) —精神科医ヨワイー』『リエゾン —こどものこころ診療所』を借りました。また、他の講義のレポート課題について、参考資料を探すためにも図書館を利用するようになりました。この英語の講義は、1年生だけでなく大学2年生でも教養科目として必修となっているため、学年が上がっても継続して図書館に行くことが習慣づけられたと思います。



しかし、私は大学に入るまで本をあまり読んだことがなく、むしろ、本を読むことがあまり好きではありませんでした。中学や高校の時は、部活や勉強に追われ十分な時間をとることができなかったこと、主人公に共感できるような本に出会えていなかったからです。そんな高校生活を送っていた私が、高校3年生の12月の受験期に気分転換で読んだ『52 ヘルツのクジラたち』での読書体験がきっかけとなり、大学生になったら、もっと色々な本を読みたいと思うようになりました。



寄稿 2025年度 社会福祉学科卒業生・学科ベストリーダー
高橋 佳奈 さん

ですが、大学に入っても各講義の課題や初めての一人暮らしで日々の生活に追われてしまい、図書館に行くことができずにいました。そんな中で、1年生と2年生で英語の講義のリーディング課題があったからこそ、図書館に行くきっかけがで、最初は簡単に読める漫画からではありましたが、本を読み始めるようになりました。

日々の生活に慣れてきたころには、小説も読むようになり、生活の中に読書をする時間が増えていきました。読みたい本が大学の図書館にない場合は、市立名寄図書館も利用して本を借りました。また、本屋にも行くようになり自分のお金で本を買って読むようになりました。

在学中に読んだ本の傾向についてですが、ヒューマンドラマ系の、少し暗めで人の内面を深く探ってくるような作品が好きです。好きな作家さんは、町田そのこさん、又吉直樹さん、朝井リョウさん、高瀬隼子さんです。また、本屋大賞にノミネートされていた本も読んでいました。町田そのこの『52 ヘルツのクジラたち』も本屋大賞にノミネートされていた作品であり、この読書体験がきっかけとなり本が好きになったので、本屋大賞にノミネートされた本はきっと面白いだろうと思い、よく読んでいました。また、自分にとって、専門書は難しかったため、自分からはあまり進んで読んではいませんでした。講義の課題で、参考資料が必要な時だけ借りる程度でした。



展示案内

－ 心の揺らぎを紐解く言葉、心揺さぶる最旬の物語に出会おう －

1 階展示 『ふあん - なん다가消えない、心のもやもや。- 』

開催期間：2026年6月1日(月)～6月30日(火)
※ラーニング・commonsの利用は学内者限定となります。

1階ラーニング・commons展示架では、『ふあん』をテーマにした展示を開催しています。

当館学生スタッフも展示図書の選定に加わり、社会心理学の視点から不安・孤独について分析した学術書の他、自身の内から生じる孤独を見つめた詩等、複数の視点で選ばれた図書が並んでいますので、この機会に是非手に取って見てくださいます。



2 階展示 『本屋大賞 2026』

開催期間：2026年5月26日(火)～ 終了未定

2階展示架では「本屋大賞2026」受賞作品並びにノミネート作品の展示を行っています。

今年度の大賞受賞作『イン・ザ・メガチャーチ』(朝井リョウ著、日経BP日本経済新聞出版)は、今や市場規模は3.5兆円超となり、日本の個人消費に大きく影響している『推し活(ファンダム経済)』をテーマにした作品です。その他にも全国の書店員が選んだおススメ本の数々を、この機会に是非ご覧ください。



推薦図書コーナー

『奇妙でフシギな話ばかり』 ブルース・コウヴィル作、金原瑞人訳、橋賢亀絵 岩波書店

この本には、9本の短編の物語が収められています。

天使から預かった箱を一生かけて守り抜いた男の話、ユニコーンの角に魅せられた孤独な少年の話などユーモアとホラーが交錯する摩訶不思議なお話ばかりです。

最後どうなったのか気になってしまうほど、夢中になるでしょう。

(社会保育学科講師 菊池稔)



今回菊池先生に紹介いただいた本は、今後当館で所蔵予定です。

子どもも大人も楽しめる作品ですので、入荷をどうぞお楽しみに♪

